

本巣市商工会経営発達支援事業<地域の経済動向調査>No. 6

① 主要50分野の業界天気図

※出典：(株)帝国データバンク「業界天気図動向調査(10月9日発表)」

晴天			曇り	雨天		
快晴	晴れ	薄日		小雨	雨	雷雨

業界	分野	天気	ポイント
金融	銀行	主要行	マイナス金利政策による利ざや縮小が続くほか、与信関係費用も再び増加し、減益の見通し。
		地方銀行・第二地方銀行	マイナス金利による利ざや縮小が続く。貸出金の残高増加で補うことが難しく減益見込み。
	生命保険	新規契約の獲得難しく、減収減益傾向の見通し。契約維持率と生産性の向上で利益確保を目指す。	
	損害保険	元受正味保険料は堅調な推移が続くが、西日本を中心とした豪雨被害などの保険金支払いが利益に影響。	
	リース	リース需要が頭打ちのなか、業績見通し分かれる。成長分野の強化や新事業への取組がカギに。	
建設・不動産	建設	東京五輪関連工事などに支えられ増収見込みも、建設コスト上昇による減益を懸念。	
	住宅	戸建て	消費税率引き上げによる駆け込み需要が見込まれ、各社業績は増収の見通し。
		マンション	国内住宅市場が縮小するなか、各社新興国を中心に海外市場の開拓を急ぐ。
	不動産	不動産賃貸(住宅系賃貸除く)	国内のオフィス賃貸事業が増益に寄与するほか、上位企業は海外事業を拡大。
食品	加工食品	調味料製造	業績は増収増益で推移する見込み。海外展開を強化するため、現地ニーズをとらえた商品開発などが進む。
	酒類	業績はまだまだ模様が続き、ビールの需要回復が難しいなか、RTDなどで新商品投入や販促が活発化する。	
繊維	繊維	繊維製造・紡績	自動車・航空機向けなどに高性能素材の販売を見込むが、原油高などによる利益圧迫が懸念材料。
	アパレル	衣料品販売額は微増を見通すも、既存チャネルの不振が続く。大手は海外事業やECの強化で収益拡大を図る。	
紙・パルプ	紙・パルプ	洋紙・板紙製造	海外事業の拡大と製品価格の値上げの浸透で収益改善を図るも、現燃料価格の動向が懸念材料。
印刷・出版	出版・新聞	出版社・出版取次	紙媒体は引き続き低迷が続く見通し。電子書籍の成長が期待されるも、海賊版サイト対策がカギに。
化学	石油化学製品	石油化学製品製造	増収見込みだが、為替変動や原料価格上昇によるマージン縮小が懸念される。各社値上げも検討。
エネルギー	石油	石油元売り・精製	原油価格上昇と再編効果から増収を予想。しかし、在庫評価の影響と販売マージン縮小から減益の見通し。
	電力	みなし小売電気事業者(旧一般出来事業者)	燃料費調整額の増加により増収見込み。今後も燃料費は上昇が予想され、各社経営効率化を進める。
医療	医薬品	医薬品製造	薬価のマイナス改定に加え、新薬創出加算の対象品目が大幅に絞られ、製薬企業各社は早急な対応が迫られる。
	介護福祉関連サービス	介護サービス・有料老人ホーム	需要増で引き続き増収増益見込み。4月の介護報酬改定は減収の影響が一部あるものの、全体ではプラス維持。
金属	鉄鋼	高炉	堅調な需要を背景に引き続き増収となるも、資材価格の上昇などにより減益基調で推移する見通し。
	非鉄金属	銅・鉛・亜鉛精練	増収増益基調が続くが、買値条件の悪化、円高、エネルギー価格上昇などによる減益を見込む企業も。
機械	産業機械	産業機械製造	海外経済は貿易摩擦の高まりに懸念。各社はAIやIoTを基盤とした製品の市場投入で競争力強化を図る。
	工作機械	工作機械製造	需要は堅調に推移する見込み。IoTやAIの進展で、これらの通じた人材の育成・確保がカギに。
	建設機械	建設機械製造	海外は貿易摩擦懸念があるもインフラ投資や鉱山開発などで販売好調の見込み。国内は特需後の反動減を懸念。

業界	分野	天気	ポイント
輸送機械	自動車	自動車製造	国内・米国市場は伸び悩み。米国の保護主義的通商政策が懸念材料。欧州・新興国での販売力強化がカギ。
	造船	足元の受注状況は改善の兆しがみられるが、国際的な競争強化で事業環境の厳しさを続き、業績は低調な見通し。	
家電・情報機器	家電	家電製造	高付加価値製品の販売強化や固定費削減による原価低減などで利益拡大を目指す。為替動向が不透明要素。
		家電小売	エアコンの反動減もある、冷蔵庫や洗濯機の買い替え需要や4K・8Kテレビの販売増による増収増益見通し。
	半導体・電子部品	半導体製造	米中貿易摩擦などの政治的なリスクはあるものの、世界的な半導体需要の拡大で引き続き好業績見込み。
流通	総合商社	資源分野は落ち着きをみせるも、不動産、機械など非資源分野の更なる成長で増益予想。	
	百貨店	全国展開型百貨店	インバウンド需要と富裕層消費に期待も、システム投資など諸経費の増加により減益を予想。
	スーパーマーケット	総合スーパー	人件費高騰による減益圧力は高いものの、各社ドミナントの拡大・深耕による地域密着の取り組みを強化。
	コンビニエンスストア	テコ入れ商品や出店戦略の違いで業績見通しはまだまだ模様。他業態との差別化や外国人客対応強化を進める。	
	ドラッグストア・調剤薬局	ドラッグストア	狭小商圏型の新規出店でドミナント化を推進する一方、PB強化や長時間営業などで異業種との差別化を図る。
運輸	貨物輸送	トラック輸送	小口貨物の増加や企業間取引の拡大で増収続く。堅調な輸送需要に加え運賃適正化も進み、各社は利益確保。
	旅客輸送	鉄道	旅客増の継続で増収傾向の見通し。訪日客の利便性向上や安全運行への対策が急務。
		航空旅客	大手2社は投資が先行し増収減益見通し。ANAHDは省燃費機材の導入や国際線の路線網拡大を進める。
情報・通信	通信	インターネットサービス	IoTによるインターネット通信需要の拡大、クラウドサービスやセキュリティサービスの伸びが期待。
	ソフトウェア	ソフトウェア開発	増収増益の見込み。幅広い産業からのIT投資が期待できるなか、金融機関のIT投資の高まりが好材料。
外食	ファストフード・カフェ	業績は堅調に推移する見通し。積極的な拡大路線に転じる企業も。人手不足やコスト上昇が懸念材料。	
		居酒屋・ビヤレストラン	客足回復に期待も、酒税法改正を受けたビール値上げや飲食店前面禁煙化により先行きは不透明。
	ホテル・旅館	宿泊需要は堅調で増収増益傾向が続く見通し。しかし、宿泊施設の開業が続き競争環境は激化の見通し。	
サービス	旅行	オンライン旅行会社との競合など、事業環境は厳しさを増す。ウェブ販売拡大や訪日需要拡大に期待。	
		広告	4媒体広告のマイナスが続き、ネット広告へのシフトが進む。大手は成長分野との提携や海外展開を進める。
	人材派遣・職業紹介	人材派遣	人手不足による人材需要引き続き増収増益が続く見通し。労働契約法改正による無期雇用転換への対応が課題。
教育サービス	学習塾・通信教育・家庭教師派遣	大学入試改革、学習指導要領改訂への対応、他業界からの新規参入によって、競争激化が続く。	
	放送	地上波テレビ放送	テレビ広告市場は縮小見通し。インターネット同時配信の強化など、新たな事業展開が期待される。
その他	玩具・ゲームソフト	玩具製造	業績はまだまだ模様の見通し。少子化が進む中、大人層向け商品や海外展開の強化を図る。

②台風21号の被害状況

今年9月に発生した台風21号は、岐阜県内にも甚大な被害をもたらしました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

<人的被害・住家被害・非住家被害>

都道府県	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
北海道			1	5	0			315				11
青森県								14				
岩手県								6				
宮城県				1				2				1
秋田県								50				6
山形県				1				8				1
福島県				1				18				2
栃木県				5				5				
埼玉県				20				56	2			1
千葉県				2				4				
東京都				4				16				
神奈川県				8				5				
新潟県			2	5			1	84				7
富山県				6				23				2
石川県				7				31		1		4
福井県			1	6				11				
山梨県				4								
長野県				5			1	29		3		
岐阜県			6	39			3	138			1	8
静岡県				1								
愛知県	2		3	57				14		2		7
三重県	1		2	31				9				
滋賀県	2		8	55	11	1	12	1,184			1	6
京都府			3	57		4	4	3,448	6	71		
大阪府	8		7	478		12	155	42,735				
兵庫県			6	53		2	1	353	48	318		
奈良県			2	7				19	2		1	3
和歌山県	1		5	26		6	12	1,504	4	40	2	16
島根県									1	11		
岡山県				2					2	40		
徳島県				9		1		1	1	15		
香川県				1						3		1
高知県				1				1		1		4
合計	14	0	46	897	11	26	189	50,083	66	505	5	80

※出典：内閣府「平成30年台風第21号に係る被害状況等について(平成30年10月2日 17時00分現在)」

<停電被害>

市町村名	本巣市	岐阜市	北方町	瑞穂市	山県市	大野町	揖斐川町	大垣市	岐阜県全体
被害状況	約2,400戸	約3,100戸	約600戸	10戸未満	約2,100戸	100戸未満	約1,500戸	約1,400戸	約36,710戸

※出典：岐阜県庁危機管理部防災課「台風21号による被害概要(9月5日(水)16時00分時点)」

<農業被害>

●本巣市

- ・梨(枝折、落果) 0.3ha
- ・柿(枝折)
- ・ビニールハウス 3棟(倒壊 1、被覆破損 3)

※出典：岐阜県庁危機管理部防災課「台風21号による被害概要(9月5日(水)16時00分時点)」

その他、地域の経済動向調査統計情報を本巣市商工会ホームページにて公開しております。ぜひご活用ください。(本巣市商工会ホームページ <http://www.motosu.or.jp/>)



